

年度 個人住民税（家屋敷課税）に係る申告書

年 月 日

芦北町長 様

個人住民税（家屋敷課税）について、下記のとおり申告します。

申告者	住民票のある住所	〒												
	1月1日 現在の住所	※上記と同じ場合は「同上」で結構です												
	フリガナ 氏 名	Ⓔ												
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日						電話番号	() -					
	個人番号（マイナンバー 12桁）													
家屋敷の所在地		熊本県葦北郡芦北町大字												

◎下表の該当する□にチェックをつけ、必要事項をご記入ください。

※支配権の判断は、当該住宅の固定資産税や維持管理にかかる経費の負担を主にしている人は誰か、実質的に誰の所有であるのかで判断してください。親族での共有の場合は代表者又は事実上の管理者を記入してください。

※家族の範囲は配偶者と1親等内（親子）親族を目安としますが、あなたが居住している親族の生計維持者である（扶養している）場合はその親族まで含みます。

家屋敷の現況について	☐	空き家であるが、自己又は家族が使用できる別宅としている。	
	☐	所有者が自由に使用できる状態である（私がその住宅の支配権を有している）。	
	☐	所有者には限定的な権利しかなく、自由に使用できる状態ではない（他人との共有など）。	
	☐	家族が現に居住している。	
	☐	私が住宅の支配権をもっている（私が自分の家族を住まわせている）	
	☐	私以外の家族が住宅の支配権をもっている ⇒あなた以外の方が支配権を有している場合、それは誰ですか。下に記入してください。	
	☐	他人に貸し付けている。	
☐	・借家人の氏名 ・借家人の住所		借家人の連絡先Tel 貸した日（契約日等）： 年 月 日
☐	屋根や壁が抜け落ちるなど、人が生活できない廃屋である。 ※水道・電気等を停止しているだけでは廃屋に該当しません		
☐	その他（上記に当てはまらない事情がありましたらご記入ください）		
☐	例：使用することなく管理困難であるため、〇〇年〇〇月にすでに取壊（売却）した。		

※個人番号の確認と本人確認のため、下記の①②の書類の写しを同封してください（番号法第16条）。

- ①番号確認書類：マイナンバーカード（裏）・通知カード・マイナンバーが記載された住民票の内、いずれか1つ
- ②本人確認書類：マイナンバーカード（表）・運転免許証・パスポート・官公署が発行した写真付の証明書等（氏名、生年月日の記載があるもの）の内、いずれか1つ（写真付きでないものは2つ必要）